

ESET PROTECT Cloud

モバイル移行手順書

第 10 版

2023 年 10 月 25 日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第 1 版	2021 年 10 月 15 日	初版発行
第 2 版	2021 年 12 月 24 日	P14・P17…注意書きの追記
第 3 版	2022 年 3 月 3 日	P8-13・22…画面変更に伴う画像差し替え
第 4 版	2022 年 6 月 13 日	P15-18…管理者パスワードを変更する際の 設定手順を修正
第 5 版	2022 年 10 月 27 日	P5…新バージョンリリースに伴う動作環境 の更新 P11・13・16…画面変更に伴う画像差し替 え
第 6 版	2023 年 2 月 1 日	P5…動作環境の更新 P12、16…注意書きの追加
第 7 版	2023 年 2 月 28 日	P5…新バージョンリリースに伴う動作環境 の更新 P12、16…画像追加
第 8 版	2023 年 4 月 8 日	P5・6…動作環境の更新
第 9 版	2023 年 7 月 21 日	P5・6…動作環境の更新 P8 以降…画面変更に伴う画像差し替え
第 10 版	2023 年 10 月 25 日	本手順書で案内していた移行手順が利用で きなくなったため、「ESET PROTECT V10 から ESET PROTECT Cloud へのモバイル 移行手順書」の手順書とマージし、EP V10 へバージョンアップした後、移行する手順 へ変更

1. 内容

1. はじめに.....	4
2. 本書における構成の前提	5
3. ESET PROTECT から ESET PROTECT Cloud への移行フロー	8
4. 移行手順	9

1. はじめに

- 本書は、「ESET PROTECT Cloud」のご利用にあたり、Android 向けクライアントプログラムである「ESET Endpoint Security for Android」をご利用のお客さまが、モバイルデバイスを、クラウド対応オプションを含む ESET PROTECT から「ESET PROTECT Cloud」へ移行するための手順書となります。
- 本書は、本書作成時のソフトウェア及びハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。

- 本書内における名称は以下の通りです

略称	正式名称
EPC	ESET PROTECT Cloud
EP	ESET PROTECT
MDC	ESET Mobile Device Connector
EESA	ESET Endpoint Security for Android

- 本手順書の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態問わず、禁じます。
- 本手順書は EESAV4.0 の画面をもとに作成しております。ご利用バージョンが異なると表示される画面が異なる可能性がございますのでご注意ください。

2. 本書における構成の前提

以下の動作環境を前提として、「ESET クライアント管理 クラウド対応オプション」を含む ESET PROTECT から EPC への移行についての注意事項やフローを記載しております。

EPC 動作環境

本手順で移行可能な ESET 製品

ESET Endpoint Security for Android V3.5 以降の製品

サポートしている OS

Android 6 /7 /8 /9 /10 /11 /12 /13

※プログラムの詳細な動作環境につきましては以下をご確認ください。

■プログラム別動作環境について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/4926?site_domain=business

※プログラムに関する注意事項については以下をご参照ください。

■Android 向けクライアント用プログラムのご利用の際の注意事項について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/8636?site_domain=business

注意事項

移行作業を始める前に以下の要件を満たしていることを確認してください。満たしていない要件がある場合は、**必ず要件を満たす環境にしてから移行作業を開始してください。**

(1) 本作業についての前提条件や制限の詳細は以下をご確認ください。

- ・ **セキュリティ管理ツール**

移行前：ESET PROTECT V10.0 以降

移行後：ESET PROTECT Cloud

※V9 以前の ESET PROTECT をご利用の場合は、下記ご参照のうえバージョンアップをお願いいたします。

- オンプレミス型セキュリティ管理ツールのバージョンアップ方法について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/151?site_domain=business

- ・ **Mobile Device Connector**

ESET Mobile Device Connector V10.0 以降

- ・ **クライアント用プログラム**

ESET Endpoint Security for Android V3.5 以降

※EESA のプログラムバージョンアップ方法は以下の URL をご確認ください。

- セキュリティ管理ツールに搭載されているソフトウェアインストールタスクを使用して、クライアント用プログラムをリモートインストールするには？

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/5165?site_domain=business

- クライアント用プログラムをバージョンアップするには？

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/160?site_domain=business

(2) 本手順はスーパーユーザーアカウントで作業を実施ください。

スーパーユーザーの詳細につきましては以下の URL をご確認ください。

- ユーザー管理

<https://help.eset.com/eba/ja-JP/users.html?>

(3) モバイルデバイスを EPC に登録する際、所属する静的グループを選択する必要があります。グループの情報は移行されないため、EPC へ移行後のモバイルデバイスは「LOST+FOUND」に追加されます。移行前に EPC でグループを作成し、ポリシーを割り当てておくことで移行後スムーズに管理可能です。

※グルーピングについては以下の URL をご確認ください。

https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/?admin_groups.html

- (4) クラウドオプションなどの既存環境でモバイルデバイスを管理していた場合、移行時に「管理の停止」を実施する必要はありません。
- (5) 本手順で利用する移行トークンの期限は 14 日間です。14 日間で移行作業が終わらない場合は再度本手順の実施をお願いいたします。
- (6) 本作業を実施いたしますと、EP で管理している全 Android 端末が移行対象となりますのでご注意ください。
- (7) 本作業の詳細につきましては以下の URL をご確認ください。
 - クラウドモバイルデバイス管理への移行（オンプレミスモバイルデバイス管理から）
https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/?cmdm_migration_tool.html

3. ESET PROTECT から ESET PROTECT Cloud への移行フロー 「ESET PROTECT」から EPC への移行する流れは以下の通りです。

※本手順では V9 以前のオンプレミス型セキュリティ管理ツールからの移行はできません。V9 以前のセキュリティ管理ツールをご利用の場合は V10 にバージョンアップしてから本手順を実施ください。

オンプレミス型セキュリティ管理ツールのバージョンアップ方法については以下をご参照ください。

■オンプレミス型セキュリティ管理ツールのバージョンアップ方法について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/151?site_domain=business

EESA を新規インストールする場合は下記 URL もあわせてご参照ください。

■ESET オンラインヘルプ Android デバイス登録

https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/?enrollment_android.html

別資料「EPC 移行手順書」では、移行前の事前準備として以下をご案内しております。

以下の事前準備内容をご確認いただき、実施いただいたうえで本手順書作業を行ってください。

【EPC 移行手順書】

https://eset-info.canon-its.jp/files/user/pdf/support/cloud_conversion.pdf

- ・事前準備①：EBA でのアカウント作成、およびライセンス登録、EPC のアクティベーション等を実施する
- ・事前準備②：クラウド対応オプションより、登録端末、グループやポリシーの設定情報の確認
- ・事前準備③：EPC へ移行後、すぐにクライアントが静的グループへ移行できるよう事前にグループ作成とポリシー割り当てを実施する

1. 移行トークンの設定 (P9)

・EPC から移行トークンを生成し、MDC へ移行トークンの設定を行います。

- 1.1 EPC にて移行トークンの発行
- 1.2 EP より MDC に移行トークンを設定

2. 移行したモバイルデバイスが管理できているか確認 (P17)

・移行した Android 端末が EPC で管理できているか確認します。

- 2.1 EPC で管理できたことを確認

4. 移行手順

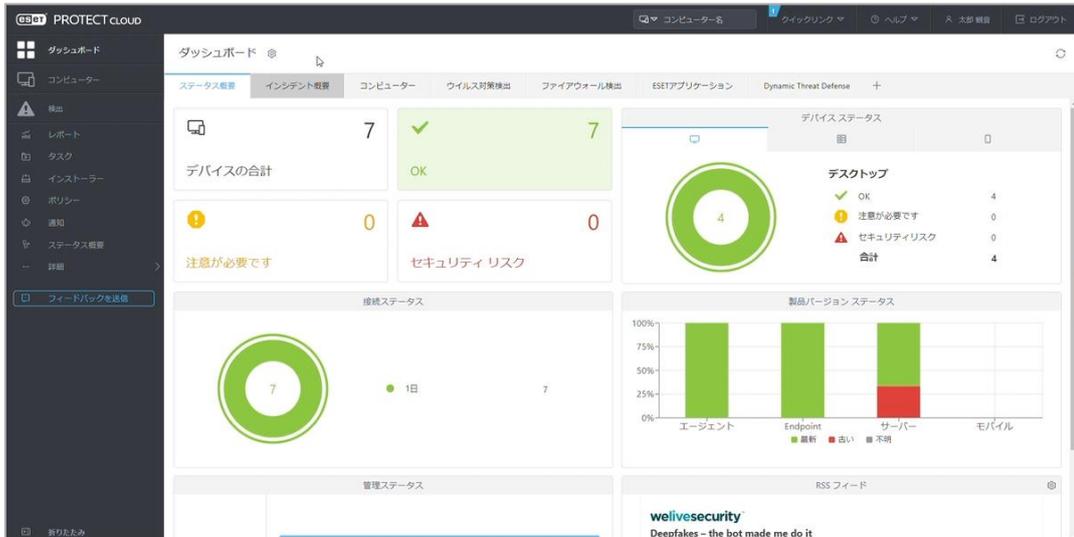
1. 移行トークンを設定する

・EPC から移行トークンを生成し、MDC へ移行トークンの設定を行います。

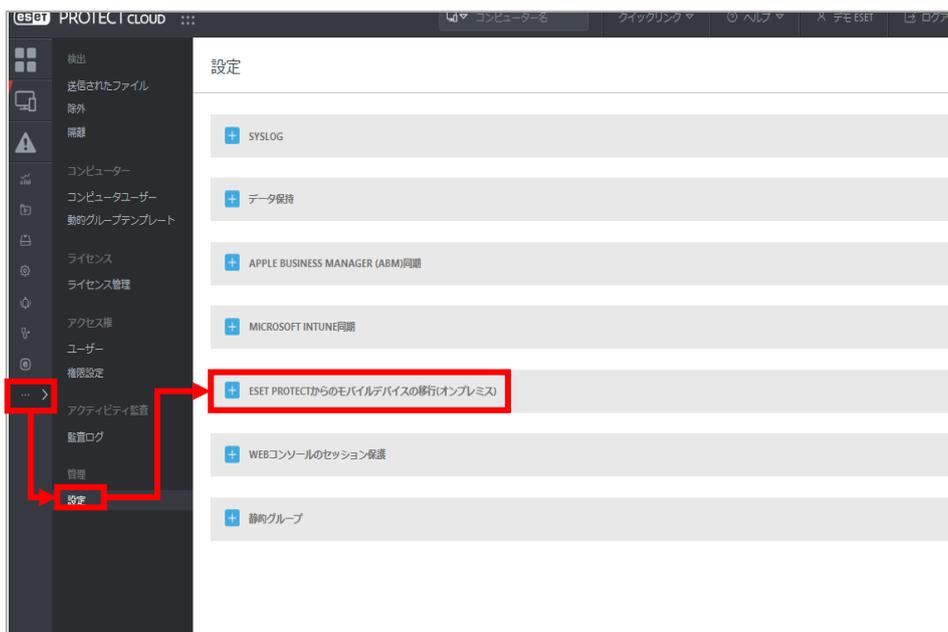
1.1 EPC にて移行トークンの発行

※本手順は移行先のクラウド型セキュリティ管理ツール ESET PROTECT Cloud (EPC) で実施します。

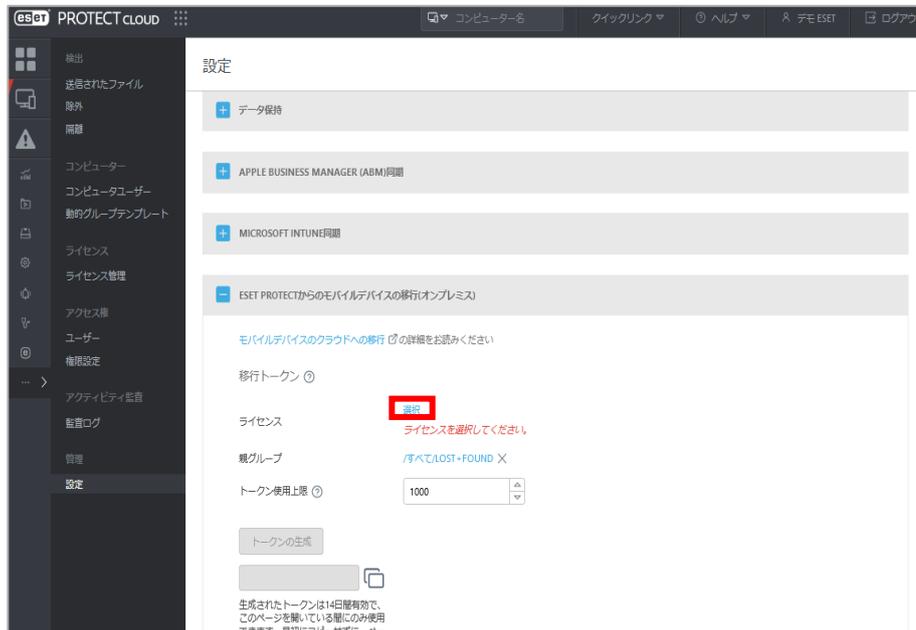
(1). EPC へログインします。



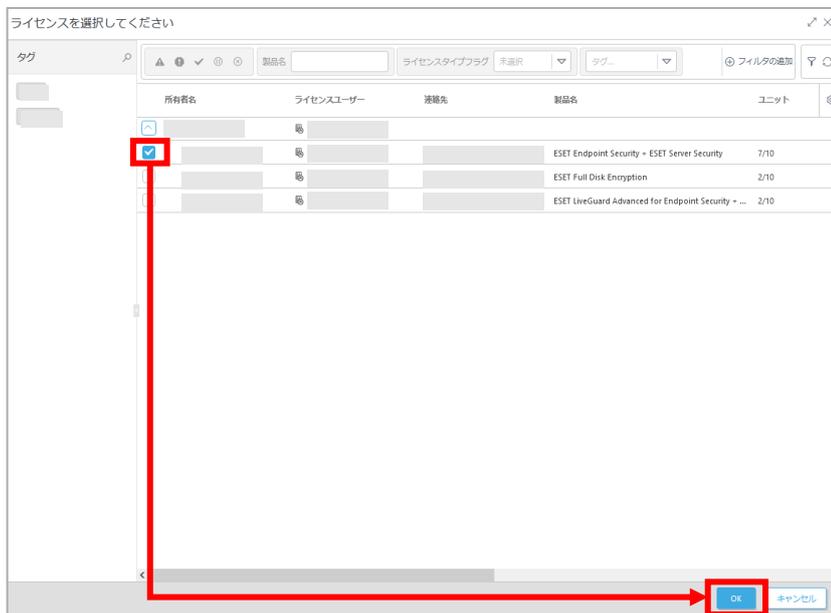
(2). [詳細(...)] から[設定]をクリックします。次の画面で [ESET PROTECT からのモバイルデバイスの移行(オンプレミス)]をクリックし、展開します。



(3). [移行トークン] の[ライセンス]より[選択]をクリックします。



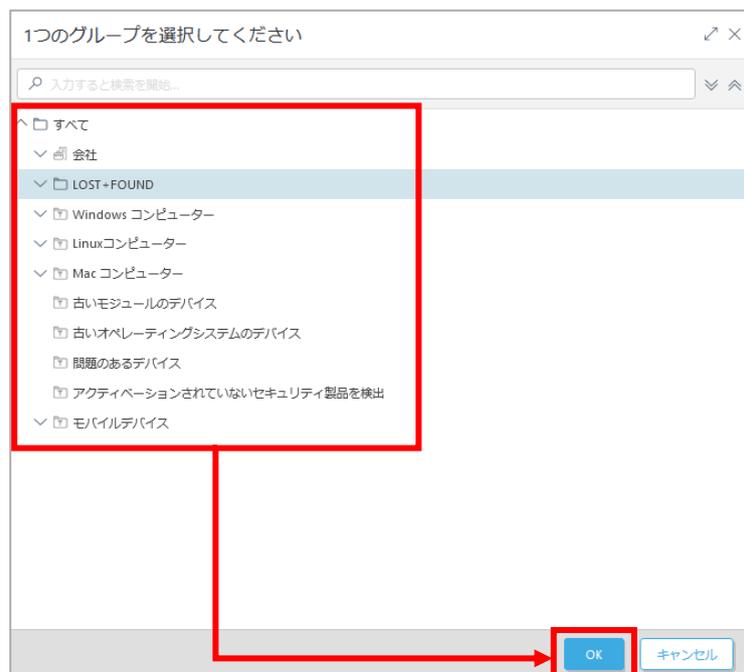
(4). 利用するライセンスを選択し、[OK]をクリックします。



- (5). [親グループ]では、移行後の Android 端末を所属させる親グループを選択します。既定では[/すべて/LOST+FOUND]が選択されます。親グループを変更する場合は、[/すべて/LOST+FOUND]をクリックし、移行後の Android 端末を所属させる静的グループを指定してください。
- ※親グループを既定値[/すべて/LOST+FOUND]から変更しない場合、手順(6)は不要です。
- ※グループ設定は後から変更できませんのでご注意ください。



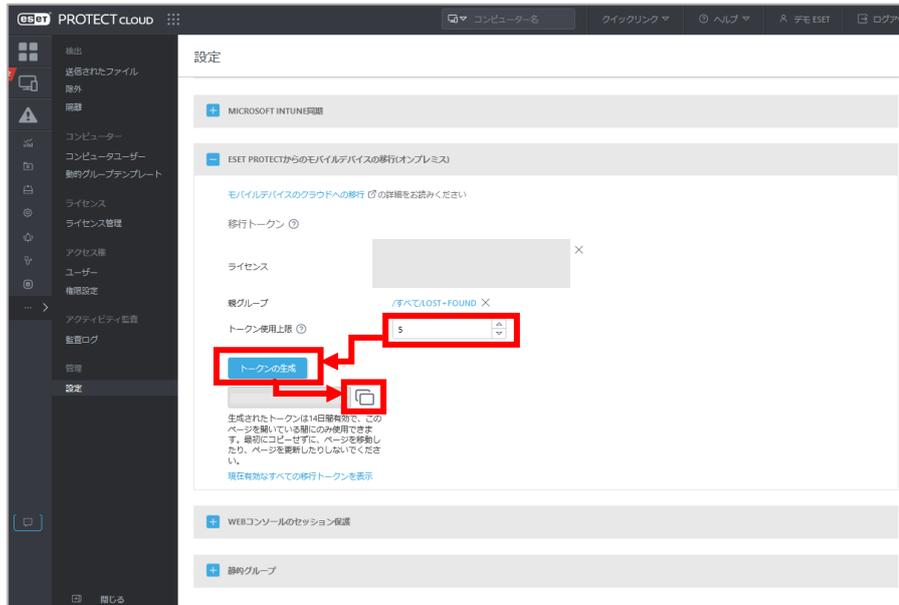
- (6). 移行した Android 端末を所属させる静的グループを指定し、[OK]をクリックします。



(7). [トークン使用上限]では移行対象の Android 端末の数量を設定します。設定後、[トークンの生成]をクリックします。トークンが生成されましたら  をクリックし、メモ帳などにトークンをコピー & ペーストします。※以降の手順で利用します。

※作成されたトークンは 14 日間有効です。このページを開いている間のみ使用できます。

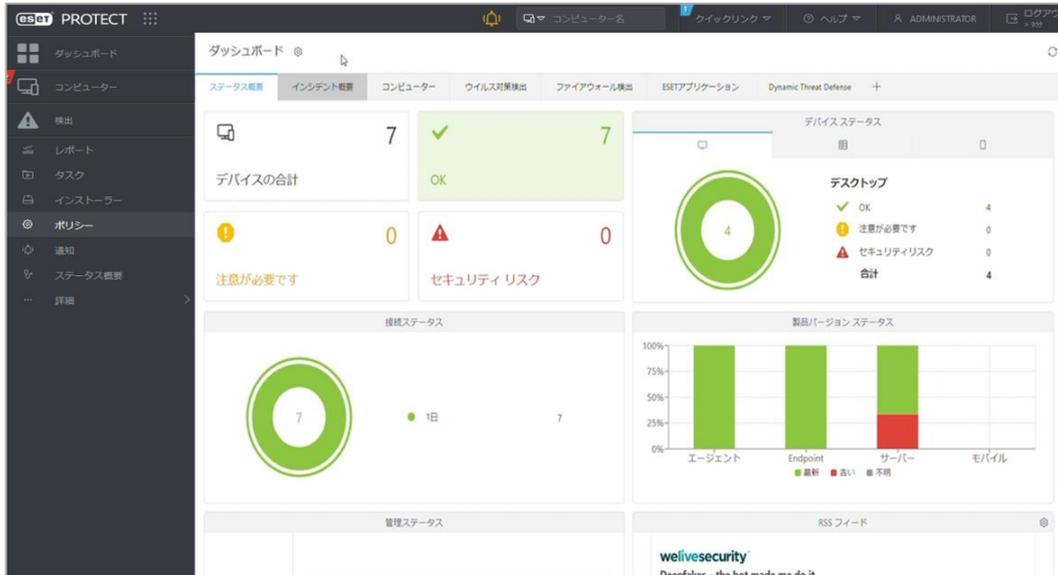
トークンを保存するまでページの移動や更新をおこなわないようご注意ください。



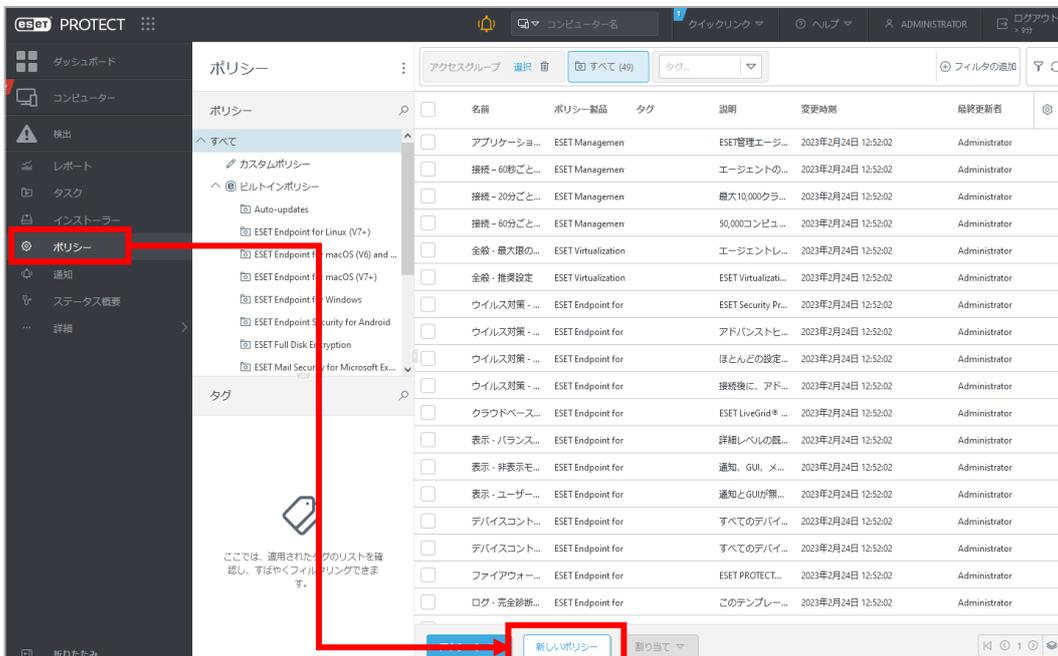
1.2 EP より MDC に移行トークンを設定

※本手順は移行元のオンプレミス型セキュリティ管理ツール ESET PROTECT (EP) で実施します。

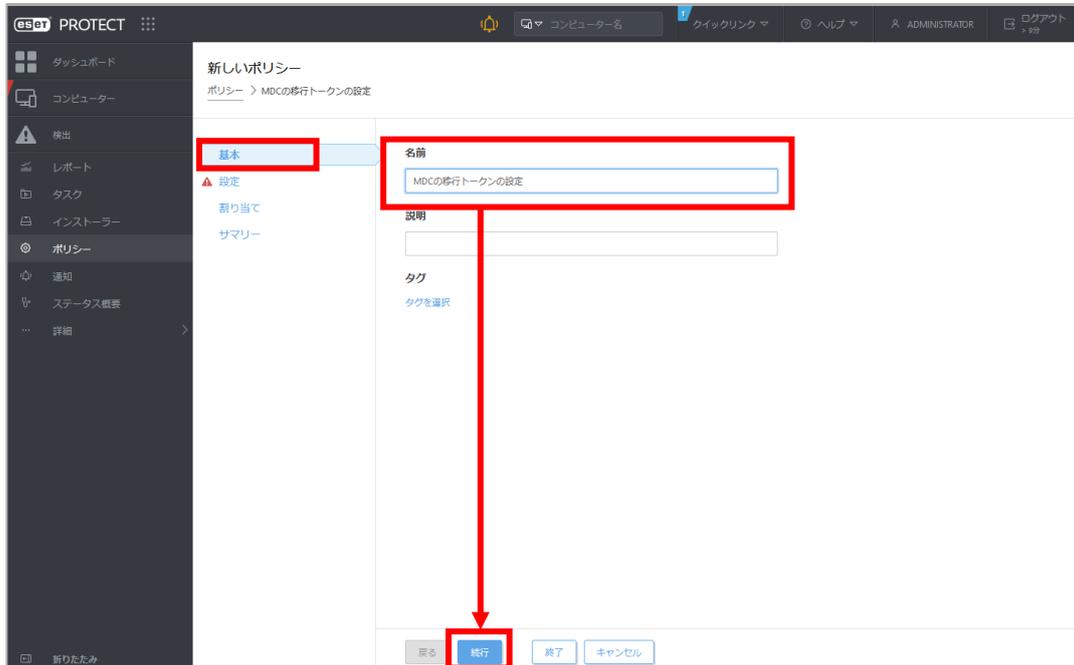
(1). EP へログインします。



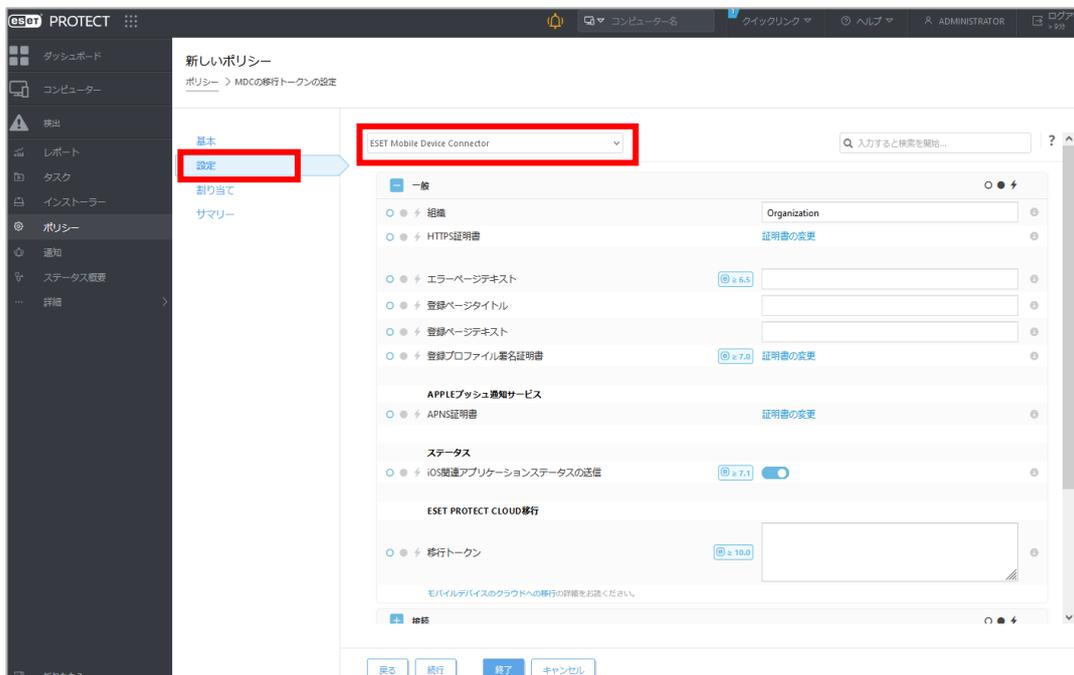
(2). 「ポリシー」をクリックします。次の画面で[新しいポリシー]をクリックします。



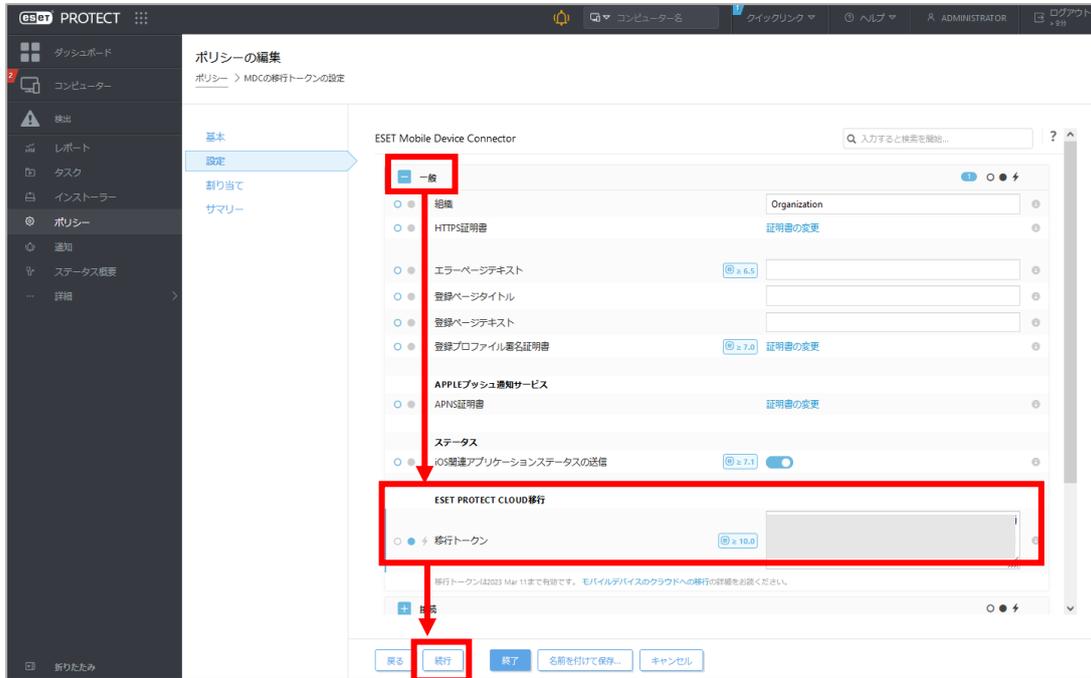
- (3). [基本]では任意の名前(例:MDC の移行トークンの設定)と説明を入力し、「続行」をクリックします。



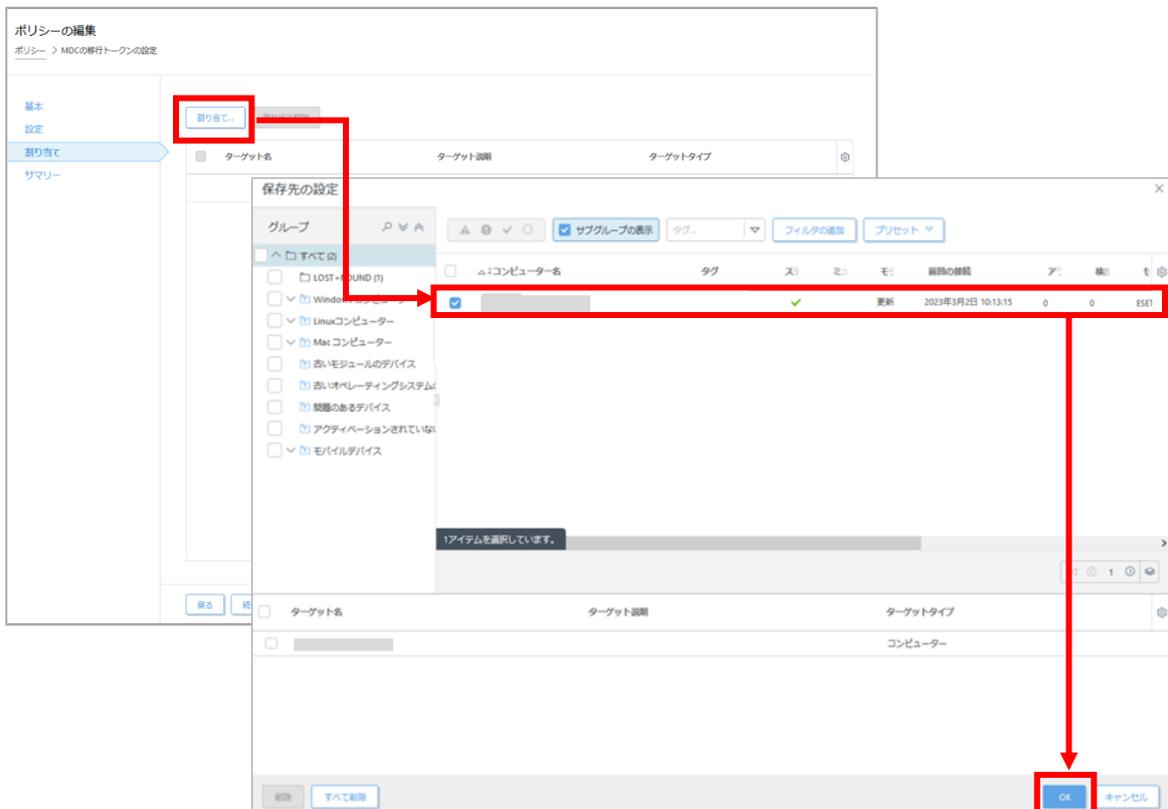
- (4). [設定]より[ESET Mobile Device Connector]を選択します。



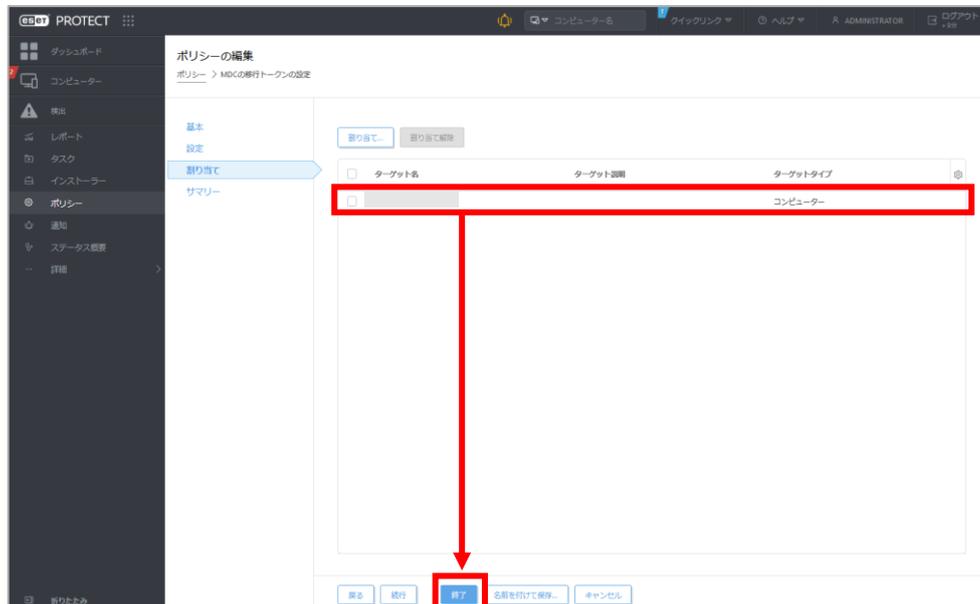
(5). 「一般」-[ESET PROTECT CLOUD 移行]の[移行トークン]に、手順 1-1(7)で保存したトークンを設定し、[続行]をクリックします。



(6). [割り当て]より MDC がインストールされている端末を選択します。



(7). [ターゲットが選択されていることを確認して「終了」をクリックします。]



2. 移行したモバイルデバイスが管理できているか確認

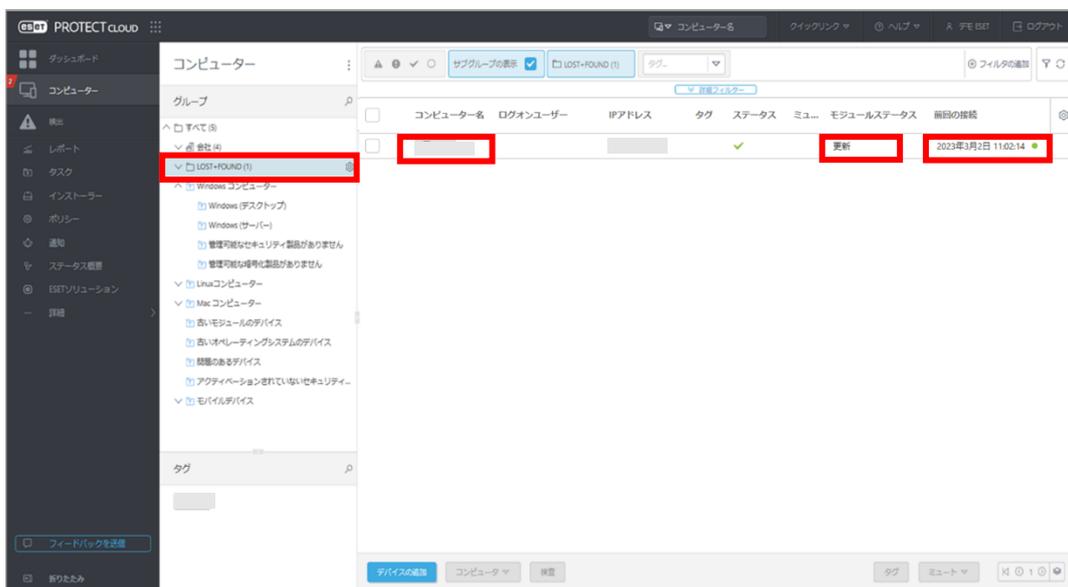
・移行したクライアントが EPC で管理できているか確認します。

2-1. EPC で管理できたことを確認します。

※本手順は移行先のクラウド型セキュリティ管理ツール ESET PROTECT Cloud (EPC) で実施します。

(1). 「コンピューター」より Android 端末が管理できていることを確認します。

※EP による作業はこちらにて終了となります。移行対象の Android 端末が EP に接続したタイミングで接続先が EPC に変更となります。Android 端末の接続間隔によっては移行作業に時間がかかる可能性がありますのでご注意ください。



以下のポイントを確認します。

グループ	指定した静的グループに所属していること
管理端末数	登録をおこなった台数分管理できていること
モジュールステータス	「更新」になっていること
前回の接続	定期的に EPC への接続があること

以上で、モバイルデバイスの EPC への移行作業は終了です。